

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方(もしくは代理人の方)にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	子宮内操作手術の術式の違いによる周術期成績の比較検討		
1. 研究の目的と方法	東京慈恵会医科大学附属病院における子宮内膜ポリープや子宮粘膜下筋腫などの子宮内腔病変に対する子宮内操作手術(子宮内搔爬術、子宮鏡手術)の手術方法と使用する機器による手術成績や不妊治療成績などを調査し、患者さんと疾患ごとの適切な治療法を検証することを目的とした探索的な研究です。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2025年10月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	東京慈恵会医科大学附属病院で2016年1月1日～2023年6月30日までに子宮内操作手術(子宮内搔爬術、子宮鏡手術)を受けた方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	患者情報(年齢、身長、体重、BMI、妊娠分娩歴、分娩様式、月経歴、家族歴、既往歴、手術歴、内服薬など)、疾患情報(原疾患の病歴、診断契機/診断方法、診断名、原疾患への術前の治療歴、不妊治療歴など)、検査結果(血液検査、画像所見、経腔超音波断層法、子宮鏡検査、術後病理組織診断など)	
	(4) 情報の取得の方法	カルテの診療録や手術録から情報を収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 産婦人科学講座
		氏名	岡本 愛光
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	東京慈恵会医科大学 産婦人科学講座 岡本 愛光、栗野 世奈	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2023年8月頃
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 産婦人科学講座 研究責任者：主任教授 岡本 愛光（おかもと あいこう） 窓口担当者：助教 栗野 世奈（あわの せな） 附属病院本院：03-5400-1272（直通） 対応時間：午前9時～午後4時 / 休診日を除く

利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。